

年末年始の業務案内

<市役所窓口業務> ※住民票の写しや各種証明書が必要な人は、お早めに手続きを。

休業日	注意事項	問い合わせ(宿日直)	
12/28(土)～1/5(日)	休業期間中、斎場使用の申し込みや戸籍の届出は、本庁・各地域局の宿日直で受け付けます。ただし、各地域局は、夜間(午後5時15分以降)の受け付けはありません。	本庁	☎(21) 0200
		地域局	有漢 ☎(57) 3200 成羽 ☎(42) 3211 川上 ☎(48) 2200 備中 ☎(45) 2211

<ごみ等の収集業務・持ち込み>

分類	休業日	問い合わせ
燃やせるごみ	12/31(火)～1/2(木)	環境課 ☎(21) 0259 各地域局地域振興課
燃やせないごみ	12/31(火)～1/5(日)	
資源収集品	12/28(土)～1/5(日)	
燃やせるごみ 燃やせないごみ	12/31(火)～1/5(日) ※12/29(日)～12/30(月)は受け入れします。 ※1/3(金)は燃やせるごみのみ受け入れします。 (時間 8:30～12:00、13:00～16:30)	クリーンセンター(段町) ☎(22) 4651
資源収集品	12/28(土)～1/5(日)	リサイクルプラザ(落合町阿部) ☎(21) 0530

<し尿くみ取り業務>

休業日	問い合わせ
12/28(土)～1/5(日)	環境課 ☎(21) 0259 各地域局地域振興課

<火葬業務>

休業日	問い合わせ
1/1(水) ※祭壇の飾り付けは行います。	環境課 ☎(21) 0259

<主な文化施設>

施設名	休館日	問い合わせ
総合文化会館	12/28(土)～1/4(土)	☎(22) 1040
文化交流館(歴史美術館)	12/28(土)～1/4(土)	☎(21) 0180
成羽美術館	12/28(土)～1/4(土)	☎(42) 4455
吉備川上ふれあい漫画美術館	12/29(日)～1/3(金)	☎(48) 3664
景年記念館	12/28(土)～1/4(土)	社会教育課文化係 ☎(21) 1516
高梁中央図書館	12/29(日)～1/3(金)	☎(22) 2912
成羽図書館	12/29(日)～1/3(金)	☎(42) 2589
有漢図書室	12/28(土)～1/4(土)	有漢公民館 ☎(57) 2013
川上図書室	12/28(土)～1/5(日)	川上公民館 ☎(48) 2203
備中図書室	12/28(土)～1/5(日)	備中公民館 ☎(45) 4515

<主な観光施設>

施設名	休館日	問い合わせ
備中松山城	無休 ※12/28(土)～1/4(土)本丸へは入場できません	管理事務所 ☎(22) 1487
うかん常山公園	公園は無休 ※レストハウス・風ぐるま市場 12/31(火)～1/3(金)休業	有漢:地域振興課 ☎(57) 3212
吹屋ふるさと村 郷土館、旧片山家住宅、笹藪坑道、広兼邸、ベンガラ館	12/29(日)～31(火) ※1/1(水)から営業	成羽町観光協会吹屋支部 ☎(29) 2222
弥高山公園	無休 ※ロッジ 12/29(日)の宿泊まで受付 1/5(日)から営業	管理事務所 ☎(48) 2830
マンガ絵ぶた公園	無休 ※展示施設 12/28(土)～1/5(日)休業	備北商工会川上支所 ☎(48) 2000
西山高原レジャー施設	無休	☎(45) 3633

<主なスポーツ施設>

施設名	休館日	問い合わせ
市民体育館(勤労青少年ホーム)	12/28(土)～1/4(土)	市民体育館 ☎(22) 1880
神原スポーツ公園・高梁運動公園・ききょう緑地	12/28(土)～1/4(土)	有漢:地域振興課 ☎(57) 3200
有漢スポーツパーク・有漢テニスコート	12/28(土)～1/4(土)	
有漢総合グラウンド・有漢体育館	12/28(土)～1/3(金)	成羽:地域振興課 ☎(42) 3211
なりわ運動公園	12/28(土)～1/4(土)	
成羽武道館	12/28(土)～1/3(金)	備中:地域振興課 ☎(45) 4513
備中やすらぎの里(多目的グラウンド・テニスコート)	12/28(土)～1/4(土)	
用瀬嶽フリークライミング広場	無休	

<生活福祉バス>

全便運休期間	問い合わせ
12/28(土)～1/5(日)	市民課市民係 ☎(21) 0254

※掲載しているものは主なものです。掲載されていないものについては、各施設または市役所等へお問い合わせください。

川上姫奈 議員
杉綾香 議員

川上中



9月の大規模な自然災害で被害を受けました。停電時にはテレビやインターネットで情報を得ることができません。情報が無いということは恐ろしいことです。市内全域に確実に連絡できるような手段があればよいと考えます。

災害が起こるか分からない状況になってきているからこその必要なのが、緊急の情報伝達手段です。これをどうするかということだろうと思いますが、一つで100%完璧なものはないと考えています。ですから、情報伝達手段を複数作ることが大事だと考えています。携帯電話への防災情報のメール配信もその一つで、これをもっと広めていきたいと思っています。

東日本大震災が起きたとき、津波に対しての避難の仕方を地域の

皆さんで相談をしていた地域がたくさんありました。

それによって多くの命が救われたといっても過言ではありません。



大雨や地震などの緊急時には、まず自分の身は自分で守る。次に周りの人が気付いて助けてあげるといことが大事です。自助、互助に行政の公助というのが加わって、多くの皆さんの安全や安心が守られるということだと思います。

今後、携帯電話へのメール配信の普及、啓発活動や地域で何が必要とされているかということも検討していこうと考えています。その中で地域に合った防災用の施設の整備も考えていこうと思っておりますが、それと合わせて、地域の皆さんの自助、互助をまず持っていたきたいと思えます。地域のつながりが大切ですね。

機械に全部頼っても100%ではありません。まずは自分と地域の力が一番だと思っています。

これから行政として、いかに速く確実に情報を伝達するかという手段というものを考えていきます。

前原大輝 議員
藤森咲弥 議員

備中中



山田方谷先生のPRに予算を投入し、NHK大河ドラマ化を実現してほしいと思います。方谷先生こそ「いま」にふさわしい人物と考えます。伝統ある高梁市が活気にあふれ人や物が行き交う町になることを願います。

市民の皆さんが郷土の偉人を知るといことは大事です。その中で、山田方谷先生に注目してくれたということは非常に頼もしく思います。

全国で52万人を超えるNHK大河ドラマ化を求める署名が集まり、NHKに届けました。100万人を目標に活動を始めましたが、大河ドラマ化だけが目的ではありません。方谷先生の財政改革や教育というものを今の時代と重ね合わせると、まさに方谷先生がとってきた道の上に乗っていくべき時代だと感じます。

方谷先生は、子弟をしっかりと教育していたということで、この地から多くの先輩偉人が出ています。学問で物事を学び、それをしゃやくし、糧としていくということになると思います。皆さんも中学校、次の高等教育でも頑張ってください。

方谷先生が、「事の外に立ちて、事の内に居せず」という言葉を残しています。自分がその中にいたのでは、分からないことも事の外に立つて、周りから見たら解決していくものと思っております。一歩下がって冷静に見る目を養ってください。

大河ドラマ化については、高梁の広める会、新見、真庭、岡山の連絡会、東京の広める会など、多くの会ができています。そうした皆さんと一緒にこれからも活動を続けていきます。もちろん高梁の地から、方谷先生の偉業、教えというものを全国に発信していきたいと考えています。

大河ドラマ化に向けて、これからも懸命に頑張っていきます。皆さんがしっかりと勉強して、高梁から世界を担うような人が出ることを大いに期待しています。

